

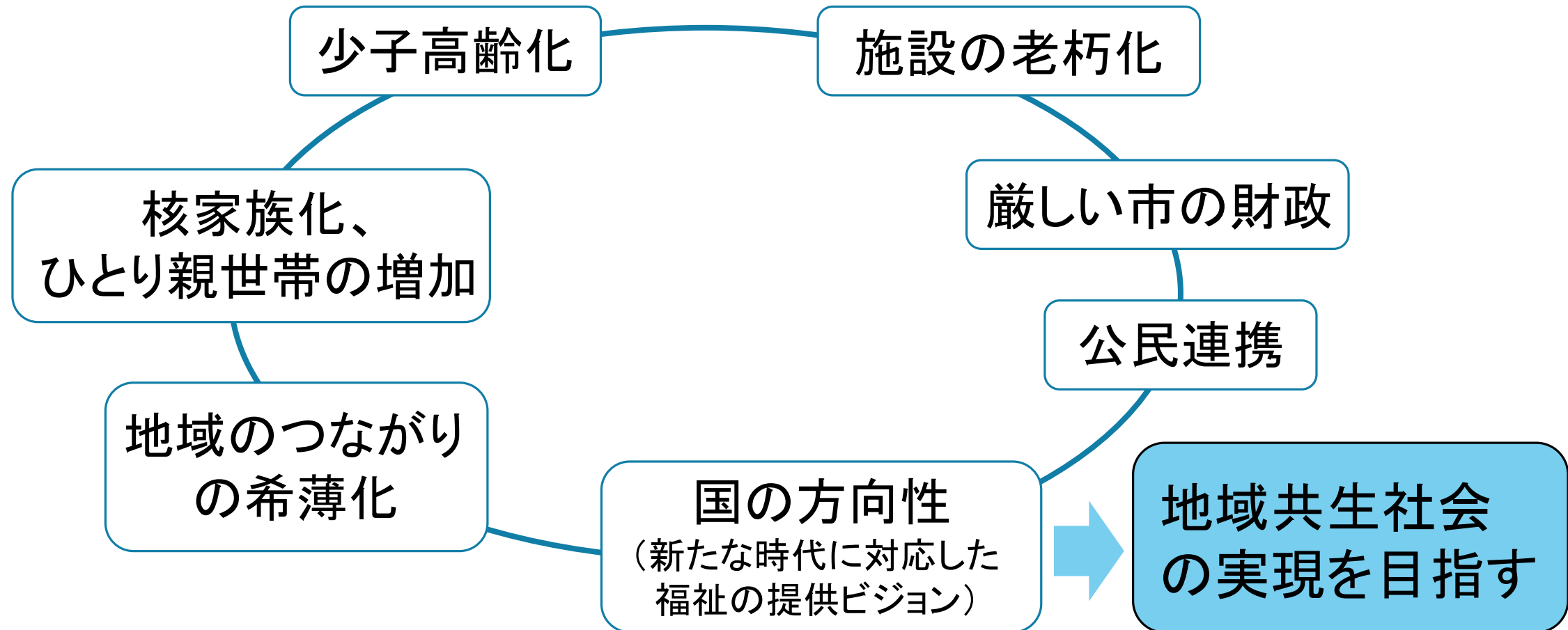
# 多世代共生型施設(仮称:福祉ヴィレッジ) 整備事業(案)について

---

平成30年3月22日

桑名市役所 福祉総務課

# 事業の背景



# 重点プロジェクト「新しい福祉のかたち」

多世代共生型施設(仮称:福祉ヴィレッジ)

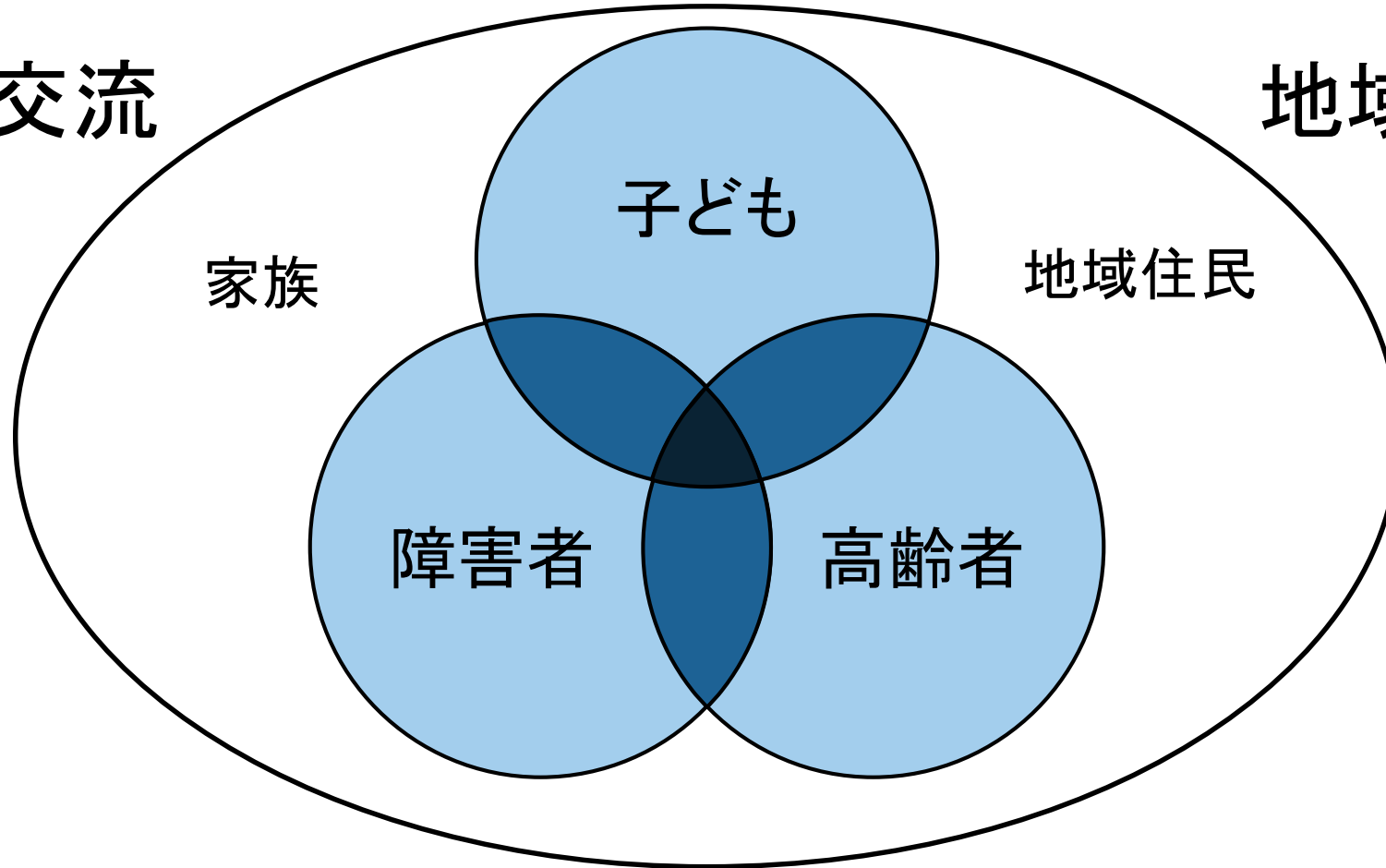
---

高齢者・障害者・子ども等の通所や入所、  
相談等を包括的に提供する「多世代交流・  
多機能型の福祉施設」の整備を促進

# 期待される効果

多世代交流

地域共生社会



# 事業内容(1)

既存事業の民営化と 施設の建替え(複合化・多機能化)

## ➤【民営化】

清風園

(養護老人ホーム)

療育センター

(児童発達支援事業所)

山崎乳児保育所

(保育所)

山崎苑

(母子生活支援施設)

※療育センターについては、公的関与の在り方など、公営も含めて検討

# 事業内容(2)

## ➤【民設】多世代共生型施設の整備

- ◆清風園
- ◆療育センター
- ◆山崎乳児保育所
- ◆山崎苑

+

事業者の提案による  
福祉事業又は機能

## ➤【事業者】

- 整備・運営事業者は、公募を行い、選定
- 新しく整備する施設の概要などを提案

# 事業に関するこれまでの主な経緯(1)

---

- 平成28年12月 市長の11の重点プロジェクトで「新しい福祉のかたち」を説明  
「新たな時代に対応した福祉サービスの提供体制の確立が必要」
- 平成29年 1月 民間事業者より「江場複合型共生福祉施設」の提案
- 平成29年 8月 市議会全員協議会（多世代共生型施設の整備に関する構想を協議）
- 平成29年 9月 保育所及び療育センターの保護者向け説明会
- 平成29年10月 保護者等からの事業に関する要望書の提出

# 事業に関するこれまでの主な経緯(2)

---

平成29年11月 保護者との意見交換

平成29年11月 市議会全員協議会（事業に関する要望・意見等を報告）

平成30年 2月 市議会全員協議会（整備場所を伝馬公園に変更すること等を協議）

平成30年 2月 保護者代表者に事業案の変更について説明、意見交換



# 保護者等からの意見・要望

## ① 民営化に関すること

- ・事業者、事業継続やサービスに対する不安
- ・民営化後の市の関わりに対する不安
- ・サービス向上に対する期待

## ② 多世代共生型施設に関すること

- ・建設場所、災害や避難対策
- ・施設建設中の環境面や安全対策
- ・障害、医療的ケアの区別ない相談施設に

## ③ 事業に関すること

- ・施設や事業の詳細が決まっていない
- ・職員に関する不安や要望、定員について
- ・多世代交流への不安、安全確保

## ④ 事業計画に関すること

- ・今後も説明会の開催を
- ・保護者の意見も考えて
- ・保護者とともに作り上げる施設に

# 施設の整備場所

## ▶現在の伝馬公園に、多世代共生型施設を整備

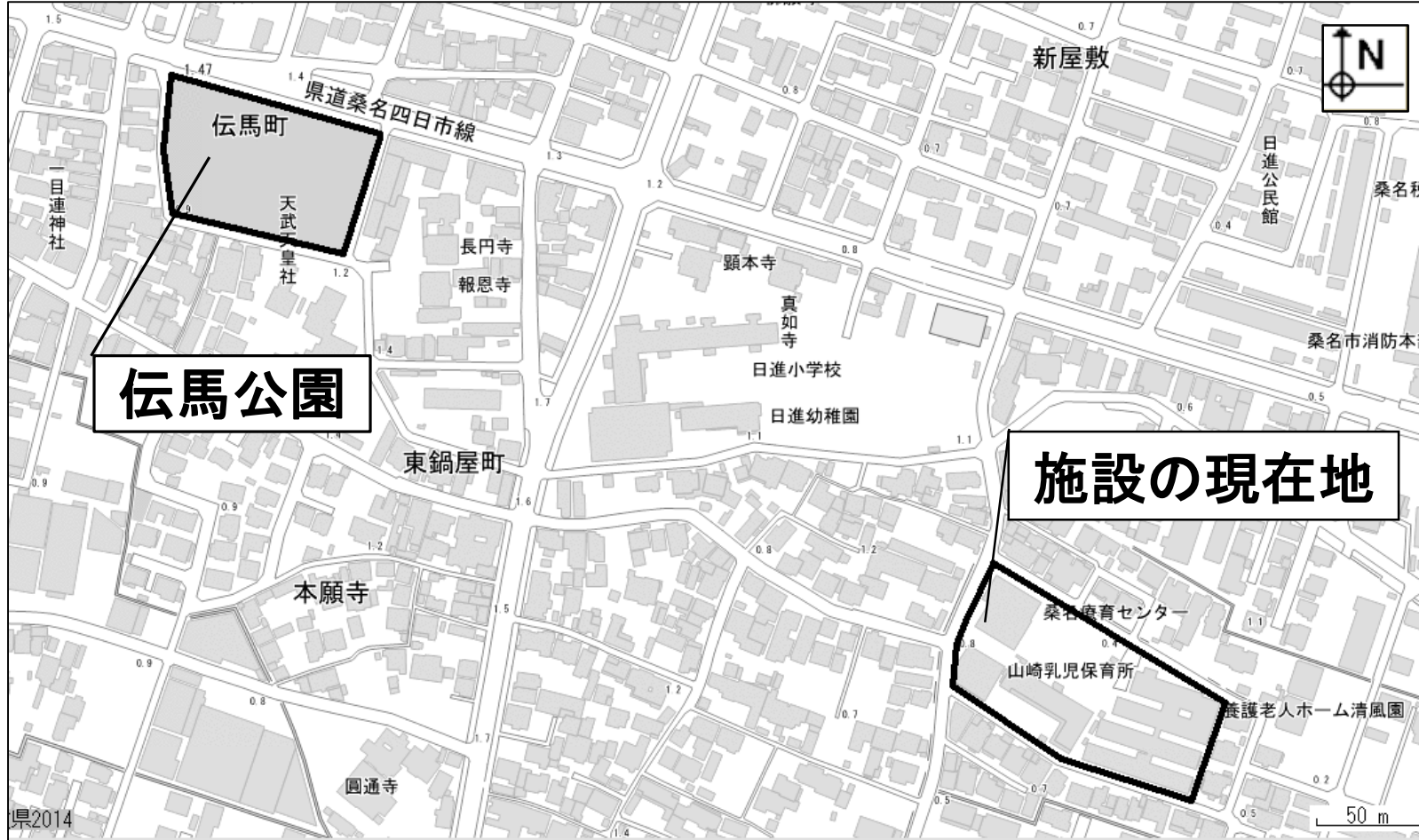
### メリット

- ・災害(津波浸水)に対する不安緩和
- ・工事期間中における利用者の  
環境変化や安全対策の不安軽減
- ・施設整備の自由度の向上、  
整備工事の期間短縮 など

### 課題

- ・敷地面積の減
- ・新しい公園の整備
- ・埋蔵文化財の包蔵地  
など

# 事業対象地

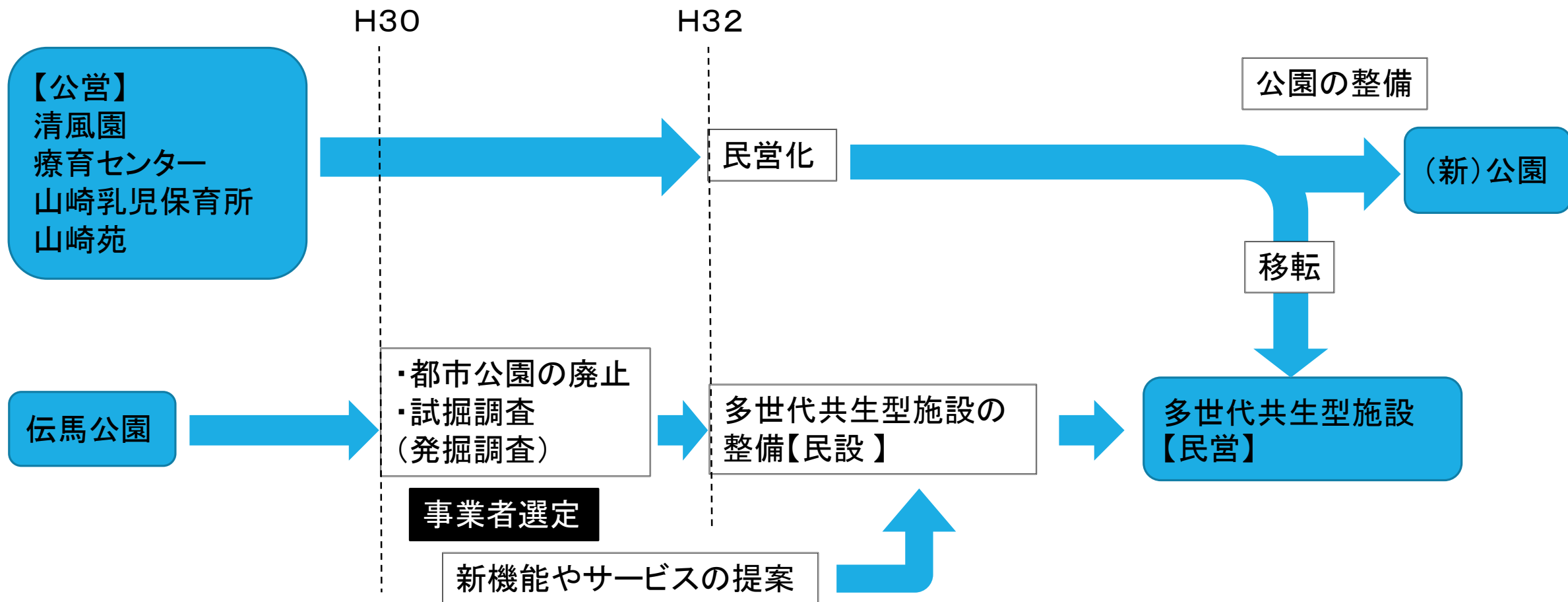


# 施設の現在地と伝馬公園

	施設の現在地	伝馬公園
所在地	江場83-1, 111-1, 111-5他	伝馬町5, 4-5他
所有	桑名市	桑名市
敷地面積	約7,800㎡	約6,100㎡
用途地域	第1種住居地域	都市計画公園(第1種住居地域)
小学校区	日進小学校区(山崎苑も同じ)	日進小学校区
津波浸水想定(※)	最大浸水深5m	最大浸水深2m
埋蔵文化財包蔵地	包蔵地外	包蔵地内(桑名城下町遺跡)

(※)津波浸水想定(H27.3三重県)

# 整備事業(案)イメージ図



# 今後の主な予定

---

平成30年度

- ・事業者の公募・選定、埋蔵文化財の試掘調査など

平成31年度

- ・事業移管準備、埋蔵文化財の発掘調査など

平成32年度

- ・事業移管(4月)
- ・多世代共生型施設の整備開始